

5月中の欠席状況は、乳児幼児とも発熱や咳でお休みした子がいました。温度も湿度も高くなり、気温の変化に体力が消耗しやすく、体温調節が上手く出来ないことから発熱の症状を起こしやすいですね。健康に過ごせるように身のまわりの清潔に心がけ朝ごはんをしっかり食べ、早寝早起きの習慣をつけ睡眠や水分を十分とする元気に気持ちよく過ごせるようにしましょう。

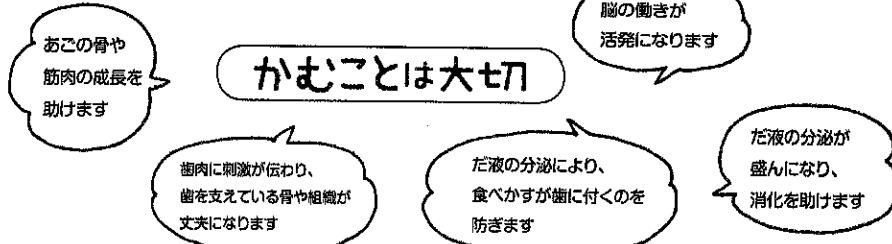
【内科健診がありました】

嘱託医の市川先生により、5/18（水）→つき組・ほし組、5/25（水）→はな組・ゆき組・そら組・あか組の内科健診がありました。6月に入り流行する病気は、プール熱やヘルパンギーナ・手足口病などがあげられ、6月は日光も強くなるため日焼けも注意したほうが良いとのことでした。また、年長児は麻疹・風疹の予防接種を忘れないようにしましょう。園児全体としては、おおむね良好で問題はありませんでした。

【虫歯予防のために 大人が気をつけるべきことは?】

今年度の歯科健診は6/16（木）です。
当日の朝は、しっかり朝ごはんを食べ、きれいに歯をみがいて登園をお願いします。
また、園医の先生に相談したいことがある場合は、事前に担任までお知らせ下さい。

- ★ 年長児になっても、毎日の仕上げみがきは大人がしっかりと！
毎年の歯科健診では、年中児頃から急に虫歯の数が増える傾向にあります。“子どもが自主的に”という年齢でもありますが、歯磨きについては大人による“仕上げ磨き”が重要です。幼児期の虫歯は大人の責任だそうです。
- ★ 2才までは極力甘い物を与えない。（おやつを選びましょう）
長い時間口の中に残るチョコや飴などは、歯のためには良くありません。
- ★ フッ素塗布の効果は4～5ヶ月です。年長児のフッ素洗口が始まりました。市の健診や歯の健康フェスティバル等をうまく利用しましょう。遅くとも半年に一度フッ素塗布をすることで虫歯予防効果が持続できます。



【プールあそびをするために】

子ども達の大好きなプールあそびを6月23日（木）から予定しています。

楽しく安全に遊べるよう、ご家庭で以下のことをお願いします。

- ① 朝ごはんをしっかりたべる
- ② 十分な睡眠をとる
- ③ 足・指つめは短く切る
- ④ （耳鼻科などで）耳垢をそうじする



- とびひ ●目の充血 ●おなかをこわしている ●鼻水ができる
- 顔色が悪い、または、だるそうにしている ●感染症にかかっている
- 病気や大きなケガがある（発熱、目・耳・鼻の病気、伝染病、心臓が弱い、など）

以上のような症状が見られる時は、水あそびを見合せた方がよい場合もありますので、
プールに入ってちよいしかをかかりつけ医に相談し、かならず担任にお知らせください



【おわりに】

今月は、待ちに待ったプール開きです！免疫力が低下している時には“プールでうつる病気”にかかりやすくなります。楽しい“水あそび”ができるよう、健康管理をしっかりして生活リズムを整え、朝ごはんをしっかり食べて元気に登園しましょう！